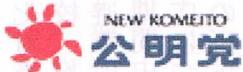


金城 ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告

ごあいさつ



春爛漫、咲き誇る花々が美しい季節になりました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年末の自民党・公明党連立政権のスタートから、3ヶ月が経ち、国民の「期待」が株価の上昇や円安傾向に国民の一定の評価が表れているとし、この「期待」を確実に「信頼」へと変えていくために公明党の山口那津男代表は、「結果を出す政治を」と強調し、「安定は、希望です。」とのスローガンを掲げ、政治を安定させるべく夏の参院選の勝利をと語ております。

さて、去った名護市三月定期会においては、平成25年度予算が決定いたしました。これまで、市議会一般質問などで、学校トイレの洋式化や

市内小・中学校の校舎など学校施設の耐震化のための改築を加速せよと何度も訴え続けてきたことが、継続・新規を併せて大幅に前進します。平成27年度末には耐震化率100%を目指すものです。児童生徒の安全確保はもとより、そこで働く教職員を含め、災害時における地域住民の避難所としての役割を担う施設としても重要度の高いものと考えております。

今議会は市長による名護市の施政方針が示されることで、私の一般質問も多岐に亘りました。この議会だよりも紙面の都合により質問のみの掲載になりますことを心からお詫び申し上げます。

詳細につきましては、名護市立中央図書館保存の会議録や本市議会ホームページなどでご覧になれます。どうぞご参考下さいますようお願い申し上げます。

皆様方のますますのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

議会報告

ましては、それぞれ常任委員会へ付託され審議されました。審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第91号(6月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

3月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、施政方針について

(教育・文化・スポーツのまち再生)

質問(1) 平成24年8月に成立した子ども・子育て支援法に基づき、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け取り組んでまいります。その中で、市内の幼稚園、保育所の現状と役割を踏まえつつ、就学前の子どもの教育・保育の総合的な提供の在り方や、認定こども園の可能性を検討することについてア、就学前の子どもの教育・保育に対する親のニアーズについて

イ、沖縄県の幼稚園設立の歴史的背景と課題について

ウ、幼児教育の無償化について

質問(2) 児童生徒の学力向上につきましては、小学校5年生及び6年生を対象とした日本英語検定協会の児童英検の実施、中学校においては、日本英語技能検定の検定料の一部補助を実施するなど、英語教育の充実を図ることについて

ア、具体的な内容について
 イ、ALT(外国语指導助手)の配置について
 ウ、コミュニケーション能力の向上について
 質問(3) 今年度から3年間で小中学校の耐震化対策を実施し、耐震化率100%を目標に重点的に取り組みを進めることについて

(1面からつづく)

ア、耐震化対策とは、どのような対策か
イ、対象校、施設、施設数
ウ、緊急避難所の役割について
エ、工事期間中の安全確保や授業、学校行事など
の対応について

(地域経済の再生と雇用の創出)

質問(1) 若者の就業意識の向上を図るため、キャリア教育の地域プラットホームを構築することについて
(健康・長寿のまち再生)

質問(1) 北部地域の医療問題につきましては、北部12市町村、医療機関、大学、地域住民が連携し、小児・産婦人科等の医師確保や長期従事支援など北部地域における医療課題の解消が図られるよう推進組織の設置の取り組みについて

質問(2) 屋我地診療所が3月末で休診することになり、診療所再開が喫緊の課題になっております。地域住民の皆様の不安が一日でも早く解消されるよう、北部地区医師会と連携を密にし、取組みを強化することについて

質問(3) 妊婦健康診査につきましては、妊娠期間中に望ましいとされる妊婦健診14回分を市単独負担として継続し、母子の健やかな成長と健康保持を図ることについて

ア、受診状況について
イ、ハイリスク妊婦への支援について
質問(4) 近年、長寿県沖縄が危ないと言われておりますが、本市は、65歳未満の死亡率が高く、男女とも沖縄県の平均寿命より短い状況についてア、原因と解決策について
イ、特定健診の受診率の推移について

(循環型環境都市の形成)
質問(1) 自転車ネットワークの連続性を確保するため、平成24年度に引き続き自転車通行帯を整備してまいります。これにより、自転車利用の促進を図り、市民の健康的な生活と環境負荷を軽減する自転車のまちづくりを推進することについて

ア、進捗状況
イ、自転車関連法（ルールとマナーなど）の周知

(地域力の再生)

質問(1) 防災・減災における「自助」、「共助」の役割を担う自主防災組織の結成支援について

二、農業行政について

質問(1) 平成24年度産サトウキビの状況とサトウキビ生産者の支援策について

三、循環型環境社会構築について

質問(1) 再生可能エネルギーの活用について、特に太陽光発電システムの導入で市営住宅や学校、公共施設への設置推進について本市の考え方について

四、医療・福祉行政について

質問(1) 沖縄県で実施している不妊治療支援制度の本市の関わりと本市の一部助成による支援の拡充について
ア、制度利用者の推移
イ、他市町村の実施状況

質問(2) 不育症治療の支援について

五、スポーツ施設利用について

質問(1) 公共スポーツ施設使用料の支払い方法の改善について

質問(2) 少年野球場の再整備と国道側へのボール飛来防止策について

質問(3) 名護市営庭球場の再整備計画について



沖縄のプロ野球キャンプ発祥の地名護球場での日本ハムファイターズのオープン戦

2013.2.23

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？

日刊（1ヶ月 1,835円/税込）

激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。

お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 每週土曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時～午後9時まで
土曜日午前9時～午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる開催)

場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)

受付時間 8:30～17:15(平日)相談時間 13:00～16:00

問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室 (毎週月・木曜日 10:00～16:00)

場所 名護市役所西棟一階守衛室 内線 348